



第13号

港北区体育指導委員
連絡協議会広報紙

活き生き体指

KOHOKU

No.13

平成12年12月20日発行

発行者

港北区体育指導委員連絡協議会

編集

港北区体指協広報委員会

事務局

港北区大豆戸町26-1

港北区役所地域振興課内

☎ 045-540-2240

FAX 045-540-2245

港北区民まつり

主催：港北区民まつり実行委員会

後援：港北区連合町内会、港北区役所

平成12年11月11日(土)、「港北区民まつり」が小机競技場で開催されました。

競技場内は「スポーツ広場」、競技場脇には「ふれあいサッカー広場」と「フリーマーケット広場」が設けられました。「ふれあいサッカー広場」ではサッカーワールドカップ関連テントやゲーム・各種物販のテントなどが、「フリーマーケット広場」では47の出店でフリーマーケットが行われ、大変な賑わいを見せました。

スポーツ広場は、城郷中学校プラスバンド演奏による各地区参加者入場行進で開会し、午前中は主に地区対抗競技、午後は自由に参加できる、さわやかスポーツやサッカーなどのゲームコーナーという内容でした。

地区対抗競技ですが、これまでの総合順位方式ではなく、各競技ごとに1位～3位の表彰を行いました。種目も「サッカードリブルリレー」「メディシンボール」「バラエティリレー」と一新し、気軽に参加できるものでした。また、今回は体育指導委員と青少年指導員とが協力し合ってスポーツ広場の競技運営などを行いました。

閉会式の後はお楽しみ抽選券の当選番号発表・賞品引き換えを行い、幕を閉じました。



▲バラエティリレー
(ラムネ飲み)

▼さわやかスポーツ体験コーナー
(シャフルボード)



◀メディシンボール



▲サッカードリブルリレー

地区対抗競技成績表 (順位)

地区名	日吉	綱島	大曽根	菊名	師岡	太尾	篠原	城郷	新羽	新吉田	あすなろ	高田	
サッカードリブルリレー	10	9	1	7	2	6	3	4	X	8	11	X	5
メディシンボール	9	8	10	4	3	2	5	1	11	7	13	6	12
バラエティリレー	12	13	1	2	6	4	10	3	9	7	11	8	5

港北区民まつりに参加して

平成12年度の「港北区民まつり」が11月11日晴天の中開催されました。

日吉地区においてはバス4台を利用し総勢200名の参加です。毎度のことながら選手集めが大変で、それぞれの地区でも似通ったことではないでしょうか。

本年度の競技の特徴は、競技性から娯楽性へと移行したのが幸いしたのか、観る側にとっては大変楽しかったかと思えます。

ただ残念ながら会場が広すぎるためか中央でのゲーム

が解りにくく、企画する側もさぞご苦労のことと思えました。

さて21世紀には横浜最大のイベント「ワールドカップサッカー」が開催され、これからは大いに盛り上がることと思いますが、国際都市横浜から「港北区」と名前が宣伝されましょう。私達にとって願ってもないチャンスです。今後は「港北区民まつり」を国際的行事ととらえ入々のイベントにしようではありませんか。横浜市が誇る港北区として。

合言葉…「港北は一つ」

(日吉地区 白井トシノ)



日吉地区 喜田 賢次

今世紀最後のシドニーオリンピックの興奮さめやらぬ、去る10月15日第29回日吉地区「健民祭」が実施されました。少し天気を心配しましたが、例年通りゲートボール、家庭婦人バレーボール、少年少女ミニバスケットボール、少年ソフトボール、一般男子ソフトボールの5競技に、35チーム、458人が参加しました。参加者全員で日吉台中学校校庭にて開会式を行ない、その後2会場（日吉台中学校、下田小学校）に分かれ、合計35ゲームを消化しました。地区の青少年指導員、体育指導委員及びOB、ソフトボール協会審判員等の協力を得、熱戦が展開されました。日頃の練習の成果を発揮し、勝ち進むチームも運悪く敗退したチームも、それぞれの家族や友人の応援に励まされ精一杯頑張っていました。今回のオリンピックでもそうでしたが、近頃の傾向としてスポーツにおける女性の活躍が目立っています。小学生対象の少年ソフトにおいても女子選手が出場し、男子顔負けのプレーをしていたのが印象に残りました。優勝杯を手にしたチームもそうでなかったチームも、来年再び合い交えることを折りたいと思います。



綱島地区 大谷 幸弘

綱島スポーツフェスティバル 去る10月8日(日)、綱島小学校にて「綱島スポーツフェスティバル」が実施されました。綱島地区の12町会から約700名が参加し、20種目の競技で熱戦が繰り広げられました。例年通り12町会を6ブロックに分け、ブロック対抗とし、7種目を対抗種目としました。今年は例年になく燃えました。というのも各ブロックとも実力が伯仲しており、最終種目である年代別対抗リレーまで優勝の行方が全く分らなかったからです。近年、複数による優勝争いが無かっただけに、参加者全員が最後の最後までハラハラ、ドキドキしておりました。本当にエキサイティングな内容となりました。又、各種目とも景品をふんだんに出しているというのも当地区の特徴です。終ると買物帰りのように景品を抱えてもって帰るといふ光景が見られます。参加者になりたいぐらいです。概して、多くの方に楽しんでいただき、成功のうちに実施することが出来たと思います。高齢化社会の到来と地域子ども達とのふれあいを視野に入れ、これ



からも幅広い年代層に参加していただける催しを企画していきたいと思います。



健民

～第10号に引き続き、今回は

新羽地区 小松 賢吉

今年で27回を数えます新羽地区健民祭。総勢100名の実行委員が、スタート、ゴール、用具、賞品、接待、庶務、記録、会計、交通整理など役割を分担して1ヶ月半にわたって精力的に準備が進められました。

10月15日、開催を告げる花火が上がると、本部及各町会のテントが先を争うように設営され、瞬く間に会場の準備が整います。先陣を切って子供達がグラウンドに集ってくると各町会のテントは俄にせわしくなり、派手な仮装や色とりどりの応援！出現、熱戦が展開されるであろう20の競技を待つばかりとなります。



▲がんばるぞー！

徒競走、マラソン、障害物競争、



大曾根地区 岡野内 恭子

障害者も健常者も共に楽しむ健民祭

「お早うございます。定刻には始めたいと思います。準備よろしく願います。」のアナウンスから始まる健民祭。各町会テントの中でグラウンドで、体指・事業委員は準備万端手落ちのない様大忙しです。10月2日(日)健民祭日和でした。工夫をこらしたプログラム、誰でも参加する様に、そして町会対抗で盛り上げる様にと毎年8月には体指がプログラムを検討しています。そして特筆したいのは、6年前



▲車イスでも徒歩介助でも「家計のたすけ」「パン食い競争」「愛はソフトに」等々のゲームで頑張りました

城郷地区 松本 勝彦

第22回城郷地区健民祭

10月15日城郷小学校において城郷地区健民祭が行なわれました。朝6時30分城小のグラウンドに、各町内会長と体育指導委員が集合し、準備を始めました。体指の人はグラウンドライン引き、万国旗、鈴玉つけ、マラソンコースライン引き、各町会の応援席と、手ぎわ良く準備を行ない、9時30分の開会式に向け準備を終了しました。当日は雨もなく、開会式には各町会ごと集まり、最終的に千人以上の参加がありました。特に会場となりました城郷小学校は、今年100周年を迎えることになり地域としても華を添える形になりました。途中、光島港北区長が見えましてごあいさつを頂きました。又城郷小学校長、小机小学校長の方々も子供達の応援に来て頂きま

祭特集

7地区の健民祭についてご紹介します～

玉入れ、ゲートボールなど、参加者は腕試しに交流にと思いいに楽しんでいました。幼児が札に書かれた野菜を模擬店で買い物する競技ではタマネギや大根を抱えて右往左往する新羽らしいひとコマも。むかでりレー、関所破り、男女別綱引き、男女別町会対抗リレーの6種目で7町会が優勝を競いますが、最後のリレーで興奮のクライマックスを迎え、爽やかな秋祭典を無事終えることができました。健民祭を支えるたくさんの方の厚意が、心の通い合う、暮しやすい地域づくりの一助となっていることを、強く感じる健民祭でもありました。



▲タマネギ買えたよ!



篠原地区 田川 博幸

第23回篠原地区健民祭 ～19競技に熱戦～

お天気が心配された10月15日(日)武相学園グラウンドで、13自治会が8チームに分かれ健民祭が行われました。幼児からお年寄りまで、誰もが参加できる競技、各町対抗の7競技が熱い応援のもと繰り広げられ、楽しい一日を送っていただきました。

途中光島港北区長のご挨拶を賜り、参加者一同、より燃えたのは言うまでもありません。

各町対抗の種目では、玉入れ、(大人の部、小学生の部)、食欲の秋、各町対抗リレー(予選)、メディシンボール、綱引き、各町対抗リレー(決勝)のそれぞれに大きな声援が飛び、選手の動きに笑いあり、はげましあり、ためいきありで、自分の町会はもちろん他の町会の選手にもおしめない拍手がよせられました。



▲各町対抗リレー予選
1年生女子からスタート

連合自治会、子供会、そして、青指、町会のお手伝いの皆様に感謝をする次第です。



新吉田地区 猪俣 一雄

光る汗・笑顔・歓声～改めて団結心

号砲一発!!お手玉の方が大きいのでは?!と思わせる様な小さな手で一生懸命にくす玉をねらう子供たち。「第30回新吉田地区健民祭」は、この元気な子供たちの歓声と笑顔で、去る10月8日、新吉田小学校に於て幕を開けました。

日頃からお馴染みのあの顔この顔、若い世代のご夫婦連れ、そして元気一杯の子供たちと、だれもが皆「おらが町」の為、走って跳んでそれはそれは大賑わいの一日でした。

11町会が赤・白・黄・青・緑の5ブロックに分かれ、和気あいあいの自由参加競技、真剣そのものの得点競技と、13種目がアツという間に消化されていきました。やはり他の地区同様、町会対抗・ブロック対抗と二種類のリレー種目には選手も応援席も力の限りを出し合い、ゴールの順位にかかわることなく互いをねぎらい、そして改めて近隣意識を確かめることができたようです。今年はスターターを受け持った私ですが、競技の合間の和やかな表情とは違い、ピストルが打たれる瞬間の各選手の真剣で力強い“まなざし”がとても印象に残りました。体指・青指、そして各町会から割当てで出てこられたお手伝いさん方、学校関係者の皆さん、本当にお疲れさまでした。



21世紀の新吉田健民祭がさらに発展する様、私もより一層がんばります!

より連合会・体指・事業委員会の呼びかけで障害者やボランティアが参加していることです。特別扱いはありません。どのゲームでも町会対抗以外には出場でき、外の空気を吸って体を動かして賞品を頂いて、いきいきした顔で帰途につきます。「また来年」の声に送られて…。楽しさを写真で見てください。



◀優勝目指して力の限り様々な力の出し方でーす



▶ベタンクも市民権を得て町会対抗競技の一つに取り入れられています



した。特に私達の地区には国際競技場がありますがサブトラック(小机競技場)で過去に於いて健民祭を行ないましたが、グラウンドが広すぎるとのことで、今年は小学校のグラウンドで行ないました。又来年度も地域の一大行事として、盛大に行なわれることと思えます。開会式を終わるとともに雨が降り始め、良い一日を皆さんが過ごして頂けた事と思えます。



▲お疲れ様でした!

こども水泳教室

平成12年7月26日(水)～31日(月)の6日間、こども水泳教室を実施しました。

会場は昨年と同じ矢上小学校プールで、小学3～6年生を対象に行いました。広報・チラシなどによるPRや昨年の参加者からの口コミ効果があったのか、今年の参加者は70名で、昨年の48名を大幅に上回りました。

教室実施中の前半3日間は天候がすぐれず、初日は小雨も降ったために開講式は体育館で行いました。幸い、後半3日間は晴天に恵まれ、子どもたちの元気な声がプールサイドにあふれました。

指導は泳力別に4班に分けて行い、最終日には記録会を行い、講師から参加者に記録証を渡して終了しました。



◆◆ こども水泳教室アラカルト ◆◆

アイサツ (挨拶) 第一と毎回礼儀作法に人一倍厳しい先生方、こんな時はきちっと守れる小学生の生徒諸君。日々の挨拶も指導次第か？お互いに気を付けましょう。

ライバルは自分自身とオリンピック選手顔負けの心構え。どっこい水中では思うように行かず、こっそり悔し涙も。

カンシ (監視) 係の役員さんはいつでも飛び込める臨戦体制、子どもの上達は早く、手持ち無沙汰の役員さん、何をやるやらやらぬやら、つついお話の花が…。

ルールを作って生徒の保護者の方々に役割を持って頂いたら如何でしょうか？「おやこ水泳教室」とでも銘打って、保護者と役員、事務局で企画運営、一石二鳥では？

トニモカクニモ (兎にも角にも) 伝統ある「こども水泳教室」は実施方法等修正、検討をしながら、各部門の知恵を拝借し、続けたいと思います。学校の授業と違い、スイミングクラブでも無く、地域の教育力発揮の場として貴重なイベントだと思います。

(高田地区 宮田 寿雄)

横浜ベイスターズ少年野球教室

11月19日(日)、横浜ベイスターズ少年野球教室が綱島小学校において開催され、今年はトップバッターでリーグ盗塁王の石井(琢)内野手、昨年のドラフト4位の鈴木(寛)投手、5位の南投手の3選手が来てくれました。

教室の前半はウォーミングアップの重要性や正しいボールの投げ方、リズム感のあるキャッチボールなどを丁寧に、また楽しく説明し、子どもたちも熱心に聞き入っていました。

後半はポジション別の練習と試合形式を行い、ピッチャーには石井選手と鈴木選手が入りました。中にはホームランを打つ子もいて、石井選手も目を回す程でした。



普段はテレビや球場のネット越しでしか見られない選手との経験は、子どもたちの心にいい思い出として残るでしょう。そして、10数年後には、この子どもたちの中からベイスターズ選手が生まれることを期待したいです。



ちまたではIT革命だと大騒ぎしています。港北区体育指導委員連絡協議会も時代の流れに従って区役所のホームページ内に紹介ページを作りました。また、「活き生き体指」は今号からインターネットでもご覧になれます。なにぶん素人が作っていますので見苦しい点もあるかと

と思いますが、一度ご覧ください。アドレス(URL)は <http://www.city.yokohama.jp/me/kohoku/sinkou/sports.html> になります。ホームページの内容に皆様の意見を反映していきたいと考えています。お気づきの点がありましたら事務局(担当: 田所 st900158@city.yokohama.jp)にメールなどでご連絡ください。

(広報委員 KY)